# 

# 2023 年度 年次活動報告書(佐賀支部)

#### 〈活動概要〉

2021 年に TGLsaga TGL 佐賀支部が誕生して3年目になりました。

2023 年度は佐賀支部の活動の柱を「公民館での障害理解講座」と明確に設定し、9月に佐賀南川副公民館にて講座「発達障害ってなあに?」を開催し、反響の大きい講座となりました。また、「おめめどうセミナー「教えて!おめめどうハルさん」in 佐賀」を次年度に佐賀支部で主催することを目指して、補助金等に申請するなど準備を進めました。その中で、公益財団法人佐賀未来創造基金×佐賀新聞社基金「ばぶばぶ基金」に採択されて佐賀県内での実現の目処が立ちました。(株)おめめどうの提唱する視覚による支援法の根っこには、「仲間外れにしない」ための視覚支援という考え方があります。 人は、だれでも、等しく情報を受け取る権利があると言う基本的な人権を大切にしています。代表理事田中美佳も、前身団体「おもちゃばこ」の時に、何度かお呼びしてセミナーを開催してきました。ぜひたくさんの人に聞いていただいて、共に生きる社会が実現したらいいと思って活動を続けています。佐賀の皆さまからの温かいご支援に心から感謝を申し上げます。

### 〈特に有意義と考える活動、成果等〉

### 公民館講座第5回成人学級「発達障害って なあに?」(スライド+ワークショップ+歌)

主催:(一社) Togatherland 佐賀支部

会場:佐賀南川副公民館 日時:2023年9月14日

参加者:32名

講演「発達障害ってなんだろう」

[講師]佐賀支部スタッフ: 井手千智(支部長)、片岡栄子、 福井和美

発達障害はその特性によってASD(自閉症スペクトラ

ム)、ADHD(注意欠陥多動性障害)、LD(学習障害)の3つのタイプがあることなどを講演しました。



当事者から、小学校、中学校のときは友達と一緒に集団生活を送れるように、給食の食べ方、教室での過ごし方、部活動のルールなど事細かに先生や保護者と一緒にマニュアルをつくり、それを見ながら行動していた体験談を紹介し、その後に意見交換をしました。「大変な努力をされたことを知り、頭が下がる思いでした」といった意見や、発達障がいの子どもさんをお持ちのお母さんから「困った子だと言われるけれど、本当に困っているのは本人なんです」との発言があり、周囲の人が正しい知識を持ち、偏見を捨てて「凸凹があって当然」と意識を変えることが大切だと感じてもらえました。

歌: 井手千智



# 〈その他の活動、成果等〉

## 公民館講座第5回成人学級「発達障害ってなんだろう」にかかる活動

- 4月 ●公民館向けセミナーのテーマ・構成を本格検討
  - ●「発達障害ってなあに?」を仮タイトルに講座案を具体化
  - ●絵本や体験談パートの構成案を整理
- 5月 ●南川副公民館との調整開始
  - ●講座の内容案、役割分担(朗読・歌・絵本・体験談など)を明確化
  - ●北川副小学校の UD 講演の企画調整とテーマに合わせた資料づくり
- 6月 ●公民館との最終調整、訪問日決定
  - ●佐賀支部長の体験談原稿のブラッシュアップとスライド構成
  - ●絵本読み聞かせや当事者目線の説明を追加
  - ●タイトル「発達障害って なあに?」で講座概要確定
- 7月 ●講座の再推敲。歌と話のバランス調整
  - ●福井和美が公民館と打ち合わせし、他館展開の提案を受ける
  - ●TGL 佐賀支部のセカンドネーム案や支援士資格制度について議論
- 8月 ●スライド構成案の確認、当日の機材(プロジェクター等)打ち合わせ
  - ●手話通訳や読みやすいUDフォント使用の方針確認
- 9月 ●9月14日 公民館講座第5回成人学級「発達障害って なあに?」を開催
  - ●体験談と参加型のワークが好評で、終了後に今後の展開を打ち合わせを実施
  - ●「みちくさコーヒー」等で参加者との交流を深めた
- 10月 ●講座の事後アンケート作成と回収・分析体制の整理
  - ●来年度の展開に向けたコンセプト案を議論
- 11月 ●好評のため、活動の柱を「公民館での障害理解講座」と明確に設定

### その他の活動

- 8月 ●おめめどうセミナーに関連し、合理的配慮のあり方をディスカッション
- 10月 ●おめめどうの支援グッズの効果検証と参加者へのフォロー検討
- 11月 ●市民活動プラザフェスタへの出展準備開始
  - ●視覚支援ツール (まきものカレンダー等) の紹介計画立案
- 12月 ●2月1日交流会出展予定の内容の構成会議(ポスターや配布物準備)
  - ●企業向けセミナーのチラシ作成開始
  - ●自分たちで作るポスターと外注ポスターの役割分担決定
- 1月 ●展示ポスターの最終仕上げ
  - ●スター発掘プログラムの準備、歌「もうひとつの目」に決定
  - ●字幕付き動画・資料を主催者と調整。機材確認
- 2月 ●2月1日 地域づくり交流会に出展(ポスター展示・グッズ紹介)
  - ●2月2日 スター発掘プロジェクトに佐賀支部長 井手千智が出演(歌唱)

- ●参加者との交流、セミナーの成果報告を実施
- 3月 ●インクルマルシェ (2024年10月開催予定) の企画開始
  - ●協働推進課への連絡、出店者募集フォームの準備
  - ●公民館講座に参加できない場合の「録画・録音」対応方針を確認